

授業科目 医療機器論

【担当教員名】 牧口 智夫		対象学年	4	対象学科	看護
		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○				
【概要・一般目標：G10】 医療機器を安全・確実に操作・管理するために基本的知識と技術について理解する。					
【学習目標・行動目標：SBO】					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 医療機器の電氣的に安全な使用法を説明できる。 2. 心電図モニターの基礎的な操作・管理法を説明できる。 3. 人工呼吸器の基礎的な操作・管理法を説明できる。 4. 輸液ポンプ・シリンジポンプの操作・管理ができる。 5. 除細動器の基礎的な操作・管理法を説明できる 					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	医療機器の電氣的な安全使用法			1	講義
2	心電図モニターの基礎と操作・管理			2	講義
3	人工呼吸器の基礎			3	講義
4	人工呼吸器の操作・管理			3	講義
5	輸液ポンプ・シリンジポンプの基礎			4	講義
6	輸液ポンプ・シリンジポンプの操作・管理			4	講義
7	除細動器の基礎と操作・管理			5	講義
8	まとめ			1～5	講義
【使用図書】	<書名>		<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書	手にとるようにわかる若手 CE と学生のための臨床 海老根東雄 (株)ベクトル・コア 2009・6,000 円＋税 工学ハンドブック (下)				
その他の資料					
【評価方法】 期末試験にて評価する。			【履修上の留意点】 講義資料を配布する。		